

第13回 関東地区高校放送コンクール 東京大会 概要

○日時 平成28年1月31日(日)

○会場 立川市たましんRISURUホール

○実施部門

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. アナウンス部門 | 2. 朗読部門 |
| 3. オーディオピクチャー(AP)部門 | 4. ビデオメッセージ(VM)部門 |

○参加資格

平成28年1月1日現在、当該都県の高等学校文化連盟に所属している学校の1・2年生およびその作品で、当該都県の高等学校文化連盟から推薦を受けたものとする。

○参加数

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. アナウンス部門 | 3名以内 |
| 2. 朗読部門 | 3名以内 |
| 3. オーディオピクチャー(AP)部門 | 1作品以内 |
| 4. ビデオメッセージ(VM)部門 | 1作品以内 |
- ※アナウンス・朗読部門の両方に同じ生徒は参加できない

○参加要項

●発表・出品基準

1. アナウンス部門

アー郷土(都県内に限る)の話題を、関東地区の高校生に伝える内容の原稿を作り発表する。ただし、校内の域にとどまっている話題は不可とする。

イー発表時間は、学校名・氏名を含めて1分30秒以内とする。

ウーデジタル静止画像(5画像以内)を併用することができる。BGMは使用できない。エーデジタル静止画像は、パソコンからビデオ・プロジェクター1台で投影するものとし、投影は発表校が行う。

2. 朗読部門

アー郷土(都県内に限る)にゆかりのある作家または作品の中から、原文のまま、一部を選んで原稿とする。

イー発表時間は、学校名・氏名・作者名・作品名を含めて2分以内とする。

ウー効果音やBGMを併用することができる。画像は使用できない。

エー効果音やBGMの音量調節や再生は発表校が行う。

3. オーディオピクチャー(AP)部門

アー郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校のオリジナル作品とする。ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、手法は問わない。

イーステレオ音声を主とし、デジタル静止画像(25画像以内)を併用する作品とする。

ウー発表時間は5分以内とする。

エーデジタル静止画像は、パソコンからビデオ・プロジェクター1台で投影するものとし、投影と音声の再生は、発表校が行う。

4. ビデオメッセージ(VM)部門

アー郷土(都県内に限る)に関する話題を取り上げた自校のオリジナル作品とする。

イー発表時間は5分以内とする。

ウー作品の再生は、開催県が行う。

●規格

会場のプロジェクターを利用するため、画像の形式やサイズ、アスペクト比、ブルーレイの可否などは、会場と相談の上で決定します。

第13回関東地区高校放送コンクール 東京大会 追加情報

○会場 立川市たましんRISURUホール
〒190-0022 東京都立川市錦町3-3-20 TEL: 042-526-1311

○規格

アナウンス部門

- ・静止画像
形式 JPEG
サイズ XGA(1024×768ピクセル)

朗読部門

- ・SEおよびBGM
形式 CD-DA形式(音楽CDと同じ形式)

オーディオピクチャー(A/P)部門

- ・音声
形式 CD-DA形式(音楽CDと同じ形式)
- ・静止画像
形式 JPEG
サイズ XGA(1024×768ピクセル)

ビデオメッセージ(VM)部門

- ・動画
形式 DVD-VIDEO形式(NTSC規格、アスペクト比16:9)

○可能性としてですが、会場費がかかってしまうので、負担金を増やしていただくかもしれません。

○また、事前の準備ができないため、大会そのものの開始時間が遅くなることも考えられます。

○大型バスでいらっしゃる県・学校があるようでしたら、事前にご相談ください。